



湖南中学校だより

令和6年12月号
文責 校長 山根 斉 浩

◇**師走**◇ 今年も12月（師走）に入りました。急に気温の低い日が続くようになり、この時期日本海側の地域に特有な暗めの空が増えてきました。

12月25日（水）で2学期が終了して、冬休みに入ります。生徒は、学校の荷物や2学期の学習で使った教材、冬休み関係の手紙等を持ち帰る準備をしています。冬休み中は、今年一年を振り返って、新年（2025年）を迎える準備をしたいと思います。生徒には、各家庭や地域の一員として、新年を迎える準備に関わって欲しいと思います。

今年一年、保護者の皆様や地域の皆様には、物心両面で大変お世話になりました。皆様からいただいたご厚情に心から感謝申し上げます。2025年もよろしくお願いします。

◇ふれあいフェスティバルに参加しました！◇

11月28日（木）、市内の公立中学校・義務教育学校の特別支援学級の生徒と、県立特別支援学校中等部の生徒が参加する「ふれあいフェスティバル」が、スティックビル（松江市市民活動センター）の交流ホールで開催されました。このフェスティバルでは、会の司会・進行や各学校の紹介コーナー、参加者が全員で楽しめるゲームの企画や出し物などを、各校ごとに工夫して実施しました。学校紹介に織り込まれた小クイズ、楽器演奏や歌など、参加した生徒と一緒に楽しめる企画を考え、楽しい時間を過ごすことができました。湖南中学校が準備したクイズでは、「湖南中ができて何年目でしょう」という問いに、4つの選択肢を準備していました。正解は「50年前」ですが、選択肢の中に「300年前（江戸時代）」というものがあり、会場の笑いを誘っていました。最後に本校3年生の生徒が大変立派な挨拶を述べて会を締めくくってくれて、会場から大きな拍手が送られていました。



◇県アンサンブルコンテストに出場しました◇

12月21日（土）、湖南中学校吹奏楽部は、浜田市の石央文化ホールで開催された「全日本アンサンブルコンテスト島根県大会」に出場しました。今年は県内56校の中学校がエントリーし、上位大会への代表権をかけて精一杯の演奏をしました。湖南中学校からは、吹奏楽部の生徒3人が管打四重奏で出場しました。広いステージ上で、3人で演奏しましたので大変緊張したと思いますが、精一杯の演奏をしました。



校内の壮行演奏会の様子

＜大会結果＞ 『銀賞』 ◇管打四重奏 ◇曲名「雪まくり」 作曲：下田和輝

◇人権教育の色々な取組から◇

◆PTA人権教育研修会◆

11月29日(金)に、PTA人権講演会を「(株)モデルスタジオミュージズ」の佐藤みどりさんを講師にお迎えして「自分らしくいきるって?」という演題でご講演をいただきました。佐藤さんは、警察官を退職した後、モデルとしての活動の傍ら、LGBTQなど性的少数者らが集うオンライン交流会を開いたり、講演活動をされたりしています。自らが女性の体で生まれ、男性の心を持つトランスジェンダーとして生きることを決意されるまでの苦悩や葛藤、周りの人の理解や支えにより「自分らしく生きていいんだ」と思えるようになった体験を語っていただきました。私たちの中にある「無意識



の偏見」に気づき、そのことを人に押し付けていないか、そのことが人を傷つけていないかを考えることが大切であるということ、生徒にも分かりやすく伝えていただきました。ディスカッションを交えた参加型の講演会で、参加したPTA役員、保護者の方々、生徒、教職員も自分事として考えることができ、LGBTQについて、より身近に考える貴重な機会になりました。

◆人権週間の取組から◆

「人権週間」に合わせて、湖南中学校では、12月9日から12月18日の期間、人権作文の朗読や人権標語を通して人権について考える取組を行いました。人権作文は事前を選定した作品を、朝読書の時間に放送委員が朗読しました。今回紹介された作文は「LGBTQ」「障がい」「吃音症」「知る努力と人権侵害」についてでした。また、人権標語を活用してカルタづくりにも取り組みました。生徒は各教室で、印刷された人権作文を見ながら朗読を聞きました。取組の最後には、心に残った作文について感想を書いて振り返りを行いました。「人権週間」の取組を通じて一人一人が人権について様々な角度から考え、自分のこととしてより深く考え、正しい実践に繋がって欲しいと思います。



◇「睡眠」の大切さについて学びました◇

11月26日(火)に、生活保健集会を開催しました。今年のテーマは「睡眠」。湖南中学校生の生活アンケートの結果から、睡眠の質と量に課題がありそうということが分かり、今年のテーマを「自分の睡眠と健康を見直そう」に決めました。生活保健集会では、生徒会の有志が「レム睡眠とノンレム睡眠」についての寸劇を演じてくれました。睡眠時に体内で起きている出来事が、大変分かりやすく盛り込んであって、楽しみながら睡眠について学ぶことができました。集会の後半には、「睡眠指導士」の加藤先生に講話をいただき、睡眠の質が集中力・注意力の向上につながることで、記憶の定着によって学力・技能・運動能力が高まることなどを教えていただきました。生徒の感想からも「睡眠にはすごい力があると感じた。」「睡眠をとることが成績や健康に直結していることが分かった。」などの気づきに繋がったことが分かりました。これを機にスマホやゲーム、テレビやSNSなどの関わり方を真剣に考えて欲しいと思います。



